

# 中国株ウィークリーレポート

2018/9/10

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,916.54	-79.33	-0.31	-0.19	4.84	24,719.22
NASDAQ	7,902.54	-20.18	-0.25	-2.55	14.47	6,903.39
日経225	22,307.06	-180.88	-0.80	-2.44	-2.01	22,764.94
上海総合	2,702.30	10.71	0.40	-0.84	-18.29	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,277.64	14.76	0.45	-1.71	-18.69	4,030.86
ハンセン	26,973.47	-1.35	-0.01	-3.28	-9.85	29,919.15
中国企業	10,559.54	-19.04	-0.18	-2.91	-9.82	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は 3.3%安と 3 週ぶりに反落、上海総合指数は 0.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 3.3%安と 3 週ぶりに反落した。米国のトランプ大統領が週内にも対中制裁関税第 3 弾の発動を指示するとの警戒感が広がる中で売りが加速。本土市場の下落や新興国の通貨安も相場の重しとなり、6 日にはハンセン指数が終値で 27000 ポイントを割り込んだ。本土市場では上海総合指数が週間で 0.8%安と続落。週を通じて米中貿易摩擦の激化に対する警戒感が重しとなった。一方で上海総合指数が 2700 ポイントを下回る水準では政府系機関による買い支え期待が相場を支えた。

### 今週の展望: 香港市場は引き続き軟調な展開か、米中貿易摩擦の泥沼化に警戒感

香港市場は引き続き軟調な展開が見込まれる。対中制裁関税第 3 弾の発動が警戒される中、トランプ米大統領は第 4 弾となる 2670 億米ドルの発動を準備していると発言。第 3 弾が発動された後も悪材料出尽くしとはならず、貿易摩擦の泥沼化への警戒感が相場の重しとなる公算が大きい。14 日に中国の主要経済指標の発表を控えて見送りムードも高まりやすい。本土市場も貿易摩擦への警戒感から軟調な展開が見込まれる。一方で政府による景気対策や政府系機関による買い支えなどの期待が一定の下支え要因となりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 長江インフラ (01038)	59.75	4.09
2 中国蒙牛乳業 (02319)	23.25	2.65
3 ファイナ・モバイル (00941)	75.65	2.51
4 ファイナ・コム (00762)	9.24	1.20
5 恒安国際集団 (01044)	71.30	0.92
6 電能実業 (00006)	55.25	0.36
7 長江実業地産 (01113)	56.15	0.36
8 中国中信 (00267)	11.18	0.18
9 CNOOC (00883)	13.86	-0.14
10 長江和記実業 (00001)	89.85	-0.66

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂 (00027)	52.00	-10.50
2 サズ・ファイ (01928)	34.55	-9.79
3 吉利汽車 (00175)	15.20	-8.87
4 碧桂園 (02007)	10.80	-7.53
5 中国生物製薬 (01177)	9.24	-7.04
6 テセント (00700)	316.80	-6.82
7 シパック (00386)	7.37	-6.59
8 舜宇光学科技 (02382)	93.50	-6.27
9 申洲国際集団 (02313)	96.95	-5.87
10 恒基兆業地産 (00012)	39.15	-5.66

## ▼今週の主なイベント

- 9月14日(金)
  - 【中国】鋳工業生産、小売売上高(8月)、固定資産投資(1-8月)
- 9月15日(土)
  - 【中国】70都市不動産価格(8月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国政府が輸出企業の税還付を拡大、397品目の還付率引き上げで輸出企業を救済
- ◆12日にアップルが新製品発表イベント開催、新型 iPhone への期待が高まれば関連銘柄の追い風に
- ◆本土 A 株の下落局面では政府系機関による買い支えや上場企業による自社株買いが相場を支える公算

### ▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が強硬姿勢を維持、対中制裁関税第 3 弾が早ければ今週中にも発動へ
- ◆トランプ大統領が 2670 億米ドルの中国製品に対する追加関税を準備、貿易摩擦の泥沼化懸念が高まる公算
- ◆税関総署が発表した 8 月の中国の米ドル建て輸出は 9.8%増と前月から減速、市場予想も下回る

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国光大国際 (00257) : 湖北省と山東省でごみ発電事業を 7.7 億円で受注
- ☆ 瑞安房地產 (00272) : 1-8 月の不動産販売額が 47%増加、販売面積は 75%増
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 8 月の不動産販売額が 39%増加、販売面積は 7%増
- ☆ テンセント (00700) : 7 日に 4 年 5 か月ぶりの自社株買い、2.3 万株を買い入れ
- ☆ 華潤置地 (01109) : 8 月の不動産販売額が 36%増加、販売面積は 49%増
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : オーストリアで子会社の設立計画、欧州中央銀行の認可取得
- ☆ 申洲国際集団 (02313) : 10 日付でハンセン指数構成銘柄に正式採用
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 8 月の携帯端末用レンズセット出荷量が 46%増加
- ★ 東亜銀行 (00023) : 10 日付でハンセン指数構成銘柄から正式に除外
- ★ 中国銀行証券 (06881) : 8 月の純利益が 82%の大幅減、営業収益は 39%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。